



報道関係者各位

平成 28 年 7 月 27 日
青森県立保健大学

第 21 回ケア付き青森ねぶた “じょっぱり隊” 8 月 3 日（水）出陣

I. ケア付き青森ねぶた“じょっぱり隊”

ケア付き青森ねぶた“じょっぱり隊”の活動は、今年度で 21 周年を迎えます。年齢や障害の枠を超え日本の火祭り“青森ねぶた”に誰もが自分らしく祭りを楽しめるように、介護・医療・福祉の専門職と多くのボランティアによって、全国の障害のある方々のねぶたへの参加を支援します。また、今年度のテーマ本学の上泉和子学長が考案しました。

第 21 回テーマ『あなたの最初の一步が道になった。

さあ、次のステージへ、次の舞台へ。

Move on, move up to the next stage.』

出 陣：8 月 3 日（水）

主 催：ケア付き青森ねぶたじょっぱり隊実行委員会

共 催：青森県立保健大学

II. ボランティア養成講座

本学では、ケア付き青森ねぶたに参加する学生に、ボランティア養成講座（全 2 回）を受講してもらいます。本講座は保健医療福祉（ヒューマンケア）特殊講義 I の単位認定講座とし、大学をあげてボランティア活動をサポートしています。

ボランティアマインドを有する学生が多い本学ですが、いざ行動となると、少しの勇気ときっかけ、知識が必要です。そのため、ボランティアとは何か、ケア付きねぶたの活動概要・意義やねぶたの文化や伝統などについて学びます。

第 1 回 6 月 13 日（月）、第 2 回 7 月 16 日（土）

III. 本学のボランティア参加者

学生ボランティア 66 名、教職員 34 人、合計 100 名（7/13 時点）が参加します。学生ボランティアが事故なく活動できるよう教職員 12 名で構成する委員会を昨年度から設置し、強力にサポートしています。

IV. サークル発表

出陣前の待機時間（16:00～17:00 頃）、青い森公園で、サークルのパフォーマンスを予定しています。

V. プライマリーケア

平成 24 年度から引き続き、プライマリーケアを実施します。参加者（障害者）、付添いのご家族、ボランティア経験者、本学学生ボランティア（運行班 30 名）がチームとなり、参加者の情報を共有し、参加者をあらゆる角度から見守ります。

チームは、参加者の到着（10:00）から解散（21:00）まで共に行動します。参加者は様々な疾患があるため、学生ボランティアはあらかじめ参加者の疾患に関する情報を学習して臨みます。

問い合わせ*****

青森県立保健大学

〒030-8505 青森市浜館間瀬 58-1

TEL:017-765-4085 FAX:017-765-2021

担当：ケア付きねぶた推進委員会委員長 出雲 祐二

事務局地域連携推進課 佐藤 知恵子
